

# 平成27年度 三重大学医学部看護学科 3年次編入学試験学生募集要項

平成27年度本学部看護学科編入学試験を下記のとおり実施します。

## 記

### 1. 募集人員

学 部	学 科	年 次	募 集 人 員
医 学 部	看 護 学 科	3 年 次	1 0 人

### 2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 短期大学の看護に関する学科を卒業した者又は平成27年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第132条の規定による専修学校の専門課程のうち看護に関する課程を修了した者又は平成27年3月修了見込みの者

### 3. 編入学時期及び修業年限

- (1) 編入学の時期は、平成27年4月とします。
- (2) 編入学した者の修業年限は、本学部で定める卒業に必要な単位数を修得した場合は、入学後2か年の在学年数となります。修得できない場合は、3か年以上の在学年数が必要となります。

### 4. 出願手続

#### (1) 出願期間

平成26年7月22日（火）～7月25日（金）

郵送の場合は「書留速達」とし、7月25日（金）必着とします。

※ 出願書類を持参する場合の受付は、9時～17時までです。

#### (2) 出願先

〒514-8507 三重県津市江戸橋2丁目174

三重大学医学・病院管理部 学務課学務第二係

(3) 出願に必要な書類

書 類 等	摘 要
① 編入学志願票 ・ 履 歴 書	【本学所定の用紙】
② 成 績 証 明 書	最終出身(在学)学校等が作成し、厳封したものを提出してください。 平成27年3月までの修得見込みを含みます。
③ 調 査 書	【本学所定の用紙】 最終出身(在学)学校等が作成し、厳封したものを提出してください。
④ 受 験 写 真 票 ・ 受 験 票	【本学所定の用紙】 出願日前3か月以内に撮影した写真(たて4cm×よこ3cm, 無背景, 3分身, 無帽, 正面向のもの)を貼ってください。
⑤ 入 学 検 定 料	入学検定料 30,000円 振込手数料が別途必要となります。 本学所定の振込用紙に必要事項を記入し、切り離さずに、最寄りの 金融機関(銀行・信用金庫・農協など)の窓口に入学金検定料を添えて 振込手続を行ってください。(ATMは使用しないでください。) 振込の後に、「振込証明書」(志願票貼付用)を受け取り、金融機 関の受領印が押されていることを確認し、その後、入学志願票の「入 学検定料納入証明欄」に貼ってください。 なお、受領書は志願者本人の領収書となりますので、大切に保管し てください。(ゆうちょ銀行では取り扱いできませんので、注意して ください。)
⑥ 受 験 票 等 送 付 用 封 筒	【本学所定の封筒】 志願者の郵便番号、住所、氏名を明記の上、362円分の切手を貼っ てください。
⑦ 合 格 通 知 等 送 付 用 あ て 名 票	合格通知書等の送付先を記入してください。

出願資格(2)に該当する者については、上記の他、下記の⑧に示す書類を添付してください。

⑧ 編 入 学 資 格 証 明 書	【本学所定の用紙】 文部科学大臣の定める基準(修業年限2年以上で、かつ、修了に必 要な総授業時数が1,700時間以上)を満たす専修学校の専門課程を修 了したこと又は修了見込みであることを校長名で証明する証明書を提 出してください。
----------------------	---

(4) 出願書類提出上の注意事項

- ① 出願書類に虚偽の記入をした者に対しては、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ② 出願書類に記入漏れ等不備がある場合には、受理できませんので、注意してください。
- ③ いったん受理した書類は、いかなる理由があっても返還しません。

(5) 入学検定料の返還について

入学検定料を払い込んだ後は、次の場合を除き、いかなる理由があっても払込済の入学検定料は返還しません。

- ① 入学検定料を払い込んだが、三重大学に出願しなかった又は出願書類が受理されなかった場合
- ② 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

### 〈返還請求の方法〉

便せん等を使用し、次のa～eを明記した入学検定料返還請求願を作成し、必ず「入学検定料受取書」（コピー可）を添付して三重大学財務部経理チーム（〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577）へ出願期間締切り後2週間以内に郵送してください。（封筒には「入学検定料返還請求願在中」と朱書してください。）

後日、財務部経理チームから返還手続きに必要な書類を送付します。

なお、返還時期は〔入学検定料返還請求願〕を受領後概ね1ヶ月後を予定しています。

[入学検定料返還請求願]

- a. 返還請求の理由
- b. 氏名（フリガナ）
- c. 現住所
- d. 連絡先の電話番号
- e. 出身学校等名

## 5. 障害等のある入学志願者との事前相談

本学部に入学を志願する者で、障害（学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度）等のある者に対しては、受験及び就学上配慮が必要となる場合がありますので、出願に先立ち、必ず次により相談してください。

なお、相談の内容によっては、対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

また、相談時期後に本学を志願することとなった場合及び不慮の事故等により身体に障害を有することとなった場合は、その時点で速やかに相談してください。

区 分	障 害 の 程 度
視 覚	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴 覚	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
身体機能	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規則を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
発達障害	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害のため配慮を必要とするもの

（参考：学校教育法施行令第22条の3）

(1) 相談の方法

電話又はFAXなどによりあらかじめ三重大学医学・病院管理部 学務課学務第二係に連絡した上で、次の内容を記載した相談書（様式は特に定めません。）を、三重大学医学・病院管理部 学務課学務第二係に郵送などの方法で提出してください。

なお、相談の内容によっては入学志願者又は出身学校関係者等との面接を行うことがあります。

- ① 入学志願者の氏名、性別、生年月日、住所、連絡先の電話番号
- ② 出身高校等学校名・卒業（見込み）年月日
- ③ 障害の種類・程度（医師の診断書又は身体障害者手帳等の写しを添付してください。）
- ④ 受験及び就学上希望する具体的配慮
- ⑤ 高等学校等における生活状況等（主として授業関係）
- ⑥ その他参考となる資料

(2) 相談の時期

平成26年7月4日（金）まで（土・日を除く）

(3) 問い合わせ先

三重大学医学・病院管理部 学務課学務第二係

TEL 059-231-5239

FAX 059-231-5090

6. 選抜方法

入学者の選抜は、学力試験・面接及び出願書類の結果を総合して行います。

(1) 学力試験

① 専門科目

基礎看護学，成人看護学，精神看護学，母性看護学，小児看護学，老年看護学，在宅看護論，専門基礎科目に関わる内容を含みます。

② 英語

(2) 面接

(3) 学力検査等の配点

科目等	専門科目	英語	面接	総合計
配点	200	50	50	300

(4) 評価方針

学力試験・面接により、基礎学力と共にこれまで習得した看護領域の知識と洞察力，看護専門性への向上心を総合的に評価します。

7. 試験期日

期日	時間	教科等	実施場所
平成26年 8月29日(金)	9:30~11:00(90分)	専門科目	医学部 看護学科棟
	11:30~12:30(60分)	英語	
	13:30~	面接	

## 8. 合格者の発表

平成26年9月12日（金） 午前10時頃

医学部看護学科棟玄関に合格者の受験番号を掲示するとともに合格者本人あてに郵便で通知します。

なお、電話等による合否の問い合わせには一切応じられません。

## 9. 入学手続

入学手続期間及び手続方法等の概要は次のとおりです。

なお、詳細については、「合格通知書」とともに送付する「入学手続（お知らせ）」を参照してください。

### (1) 入学手続期間

平成26年9月24日（水）～平成26年9月30日（火）（必着）

### (2) 入学手続方法

郵送（書留速達）による。

### (3) 入学手続に必要なもの

① 入学確約書（合格通知に同封する）

② 入学料納付証明書（入学料振込証明書貼付用台紙に貼付すること）

※ 入学料（282,000円）を合格通知に同封する「入学料振込用紙及び記入と納付方法の注意」により、最寄りの金融機関（ゆうちょ銀行を除く）の窓口から振り込んでください。（振込手数料は、振込人負担で願います。）

※ ATM（現金自動預払機）、インターネットバンキングは使用できません。必ず所定用紙を使用して銀行窓口で払い込んでください。

※ 「入学料免除」又は「入学料徴収猶予」の申請を行う者は学務部学生サービスチーム（入学料・授業料免除担当）電話059-231-9678へ入学料を納入するまでに問い合わせてください。

### (4) 留意事項

① 入学料・授業料については、改定が行われた場合は、改定時から新料金が適用されます。

② 入学手続期間内に入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものととして取扱いします。

③ 入学手続完了者が平成27年3月31日までに入学を辞退した場合でも、入学料は返還しません。

## 10. 個人情報の利用について

本学における個人情報の利用

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報の利用目的は次のとおりです。

(1) 入学者選抜に係る業務で利用します。

(2) 合格者の住所・氏名等を入学手続に係わる業務で利用します。

- (3) 入学手続者の住所・氏名等を入学後の学籍管理等の修学に係わる業務並びに健康診断等の保健管理に係わる業務で利用します。
- (4) 入学手続者の住所・氏名等を入学料並びに授業料徴収等の納付金管理に係わる業務で利用します。
- (5) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を，入学時における入学料免除及び授業料免除並びに奨学生選考等の修学支援に係わる業務に利用します。

本学が取得した個人情報は，法で定められた場合を除き，本人の同意を得ることなく，上記以外の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

#### 11. 出願書類の請求方法

郵送で請求する場合は，請求する封筒の表に「編入学試験学生募集要項請求」と朱書し，返信用封筒（角形2号封筒（33cm×24cm）に差出人の郵便番号，住所，氏名を明記，205円分の切手を貼ってください）を同封し，下記あてに請求してください。

三重大学医学・病院管理部 学務課学務第二係

〒514-8507 三重県津市江戸橋2丁目174

電話 059-231-5239

# 学 部 案 内

## 1. 所在地

医学部 津市江戸橋2丁目174

三重県は、気候温暖で、四季の変化に富んでいます。本学は、県庁の所在地である津市の北東部の伊勢湾に面した白浜青松の栗真町屋海岸を間近にひかえた場所に位置しています。ここは閑静で自然環境に恵まれた勉学には好適の場所です。

医学部は、他の学部とは所在町名が異なっていますが、事実上は同一キャンパスに位置しており、5つのすべての学部がまとまっていることが特徴です。また、全学的に年次計画による構内の環境整備が着々と進められています。

## 2. 本学の沿革, 概要

本学には人文学部、教育学部、医学部、工学部及び生物資源学部の5学部と教養教育機構があり、各学部のほか、大学院人文社会科学研究科修士課程、大学院教育学研究科修士課程、大学院医学系研究科（修士課程及び博士課程）、大学院工学研究科博士（前期・後期）課程、大学院生物資源学研究科博士（前期・後期）課程及び地域イノベーション学研究科博士（前期・後期）課程が設置されています。

なお、教育研究のための施設として、附属図書館、共通教育センターをはじめ、学生総合支援センター、社会連携研究センター、生命科学研究支援センター、国際交流センター、総合情報処理センター、高等教育創造開発センター、国際環境教育研究センター、教育学部に附属学校（小学校、中学校、特別支援学校、幼稚園）及び附属教育実践総合センター、医学部に附属病院、生物資源学部に附属紀伊・黒潮生命地域フィールドサイエンスセンター（農場、演習林、水産実験所）及び附属練習船勢水丸を置き、また、各種の厚生補導施設も設けています。

## 3. 医学部

医学部には、医学科と看護学科の2学科があります。

看護学科の授業科目は、豊かな人間形成と看護の視点から、全学共通の「教養教育科目」と看護学科固有の「専門教育科目」（必修・選択に区分）の2つで構成されています。

専門教育科目は大講座制で、基礎看護学、成人・精神看護学、母性・小児看護学、地域・老年看護学の4講座があり、人間の痛みや喜びを共感でき、さらに自主的・創造的に看護を追求し、社会に貢献できることを理念として教育を行っています。

卒業するためには、教養教育科目と専門教育科目から単位を取得する必要があります。

卒業生には、学士（看護学）の学位が授けられます。さらに、必要な単位を取得すれば、保健

師国家試験受験資格が得られます。

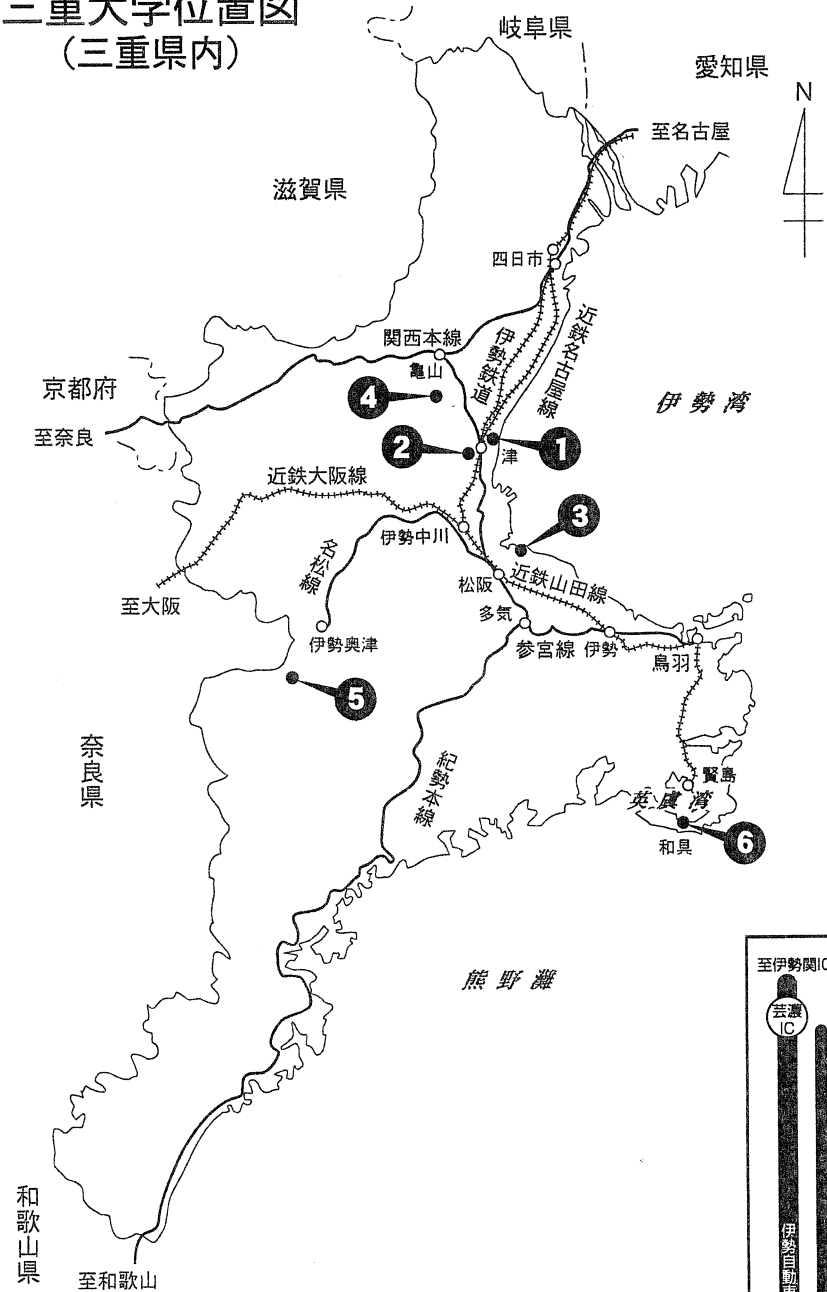
※3年次編入学生の場合、入学以前に取得した単位は、審査のうえ認定されるものもあります。

主要専門教育科目（平成26年度開講科目）

医療科学概論，人体構造学，人体機能学，生化学・栄養学，食生活論，看護病態学，ストレスと健康，医療倫理，関係法規，生涯発達論，基礎看護論，看護技術論，看護理論と看護過程，看護システム論，成人看護学，クリティカルケア看護，精神看護学，精神保健看護論，小児看護学，母性看護学，助産論，助産診断学，助産技術学，公衆衛生看護学，保健医療福祉行政論，保健情報統計学，地域保健・疫学，国際看護学，災害看護学，産業保健，学校保健，老年看護学，認知症と看護，在宅看護論，看護学実習，看護学ゼミナール，看護研究方法論，看護研究（卒論）他

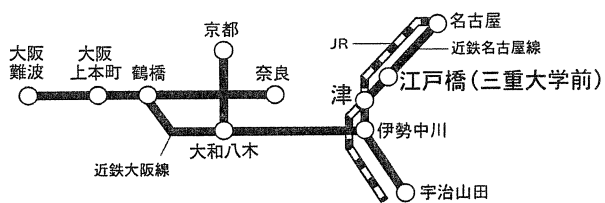
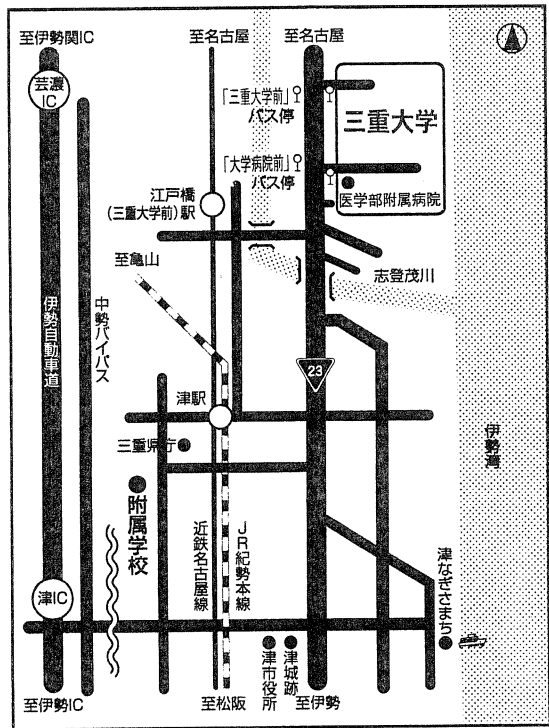


# 三重大学位置図 (三重県内)



- ① 三重大学
- ② 附属学校
- ③ 練習船基地
- 附属紀伊・黒潮生命地域
- フィールドサイエンスセンター
- ④ 附帯施設農場
- ⑤ 附帯施設演習林
- ⑥ 附帯施設水産実験所

## ◎大学周辺拡大図



路線	乗車区間	所要時間	乗り換え	徒歩
● 近鉄電車「急行」で	名古屋より 近鉄名古屋駅	約60分	江戸橋駅	徒歩
	京都・大阪より 伊勢中川駅	約15分		
● 近鉄電車「特急」で	名古屋より 近鉄名古屋駅	約50分	津駅	バス
	大阪より 大阪難波駅	約90分		
	京都より 京都駅	約110分		
	京都より 京都駅	約110分		
● JR「快速みえ」で	名古屋より 名古屋駅	約50分	津駅	タクシー
	名古屋より 名古屋駅	約50分		

## ◎本学への交通案内

- ① 近鉄江戸橋駅（急行停車駅）下車 徒歩約15分
- ② JR東海、近鉄 津駅（特急・急行停車駅）下車  
津駅前バスのりば（津駅東口）「4番のりば」からバスで約10分  
三重交通バス「白塚駅」、「棕本」、「豊里ネオポリス」、「サイエンスシティ」、「三重病院」、「三行」、「高田高校前」、「太陽の街」行きに乗車  
「大学病院前」又は「三重大学前」で下車
- ③ 津駅からタクシーで約10分
- ④ 津I.Cから車で約20分、芸濃I.Cから車で約25分